

# 組付要領書及び部品表

# Takakita

## フレールモア 用 ヒッチ

FMR-JBS

FMR-OS

FMR-A1

FMR-A2

FMR-B

FMR-MB

適応機種

FMR1600-H



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために  
必ず本組付要領書をお読みください。  
お読みになった後も大切に保管してください。  
本組付要領書はお手持ちのスマートフォンや  
タブレットからアクセスすることができます。



株式会社 **タカキタ**

# は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この組付要領書は、**フレールモア用ヒッチ**の組付要領について記載しております。組付前には必ず、この組付要領書をお読みのうえ、正しく組付けてください。

また、ご使用前にはフレールモア本体の取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取り扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保管してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付して、お渡しください。
- この組付要領書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として製品自体の損傷防止に関する留意事項を記載しております。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明な点やお気付きの点がございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

## ⚠ 警 告 サ イ ン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

- |      |                                        |
|------|----------------------------------------|
| ⚠ 危険 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。  |
| ⚠ 警告 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。 |
| ⚠ 注意 | その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。      |

# 目 次

---

|                         |   |
|-------------------------|---|
| ヒッチの組付け . . . . .       | 1 |
| 1. 型式ごとの構成部品 . . . . .  | 1 |
| 2. トップリンクの組付け . . . . . | 2 |
| 3. ロワーリンクの組付け . . . . . | 3 |
| 4. スタンドの角度調整 . . . . .  | 5 |
| 5. 組付け完成図 . . . . .     | 6 |

# ヒッチの組付け

## 1. 型式ごとの構成部品

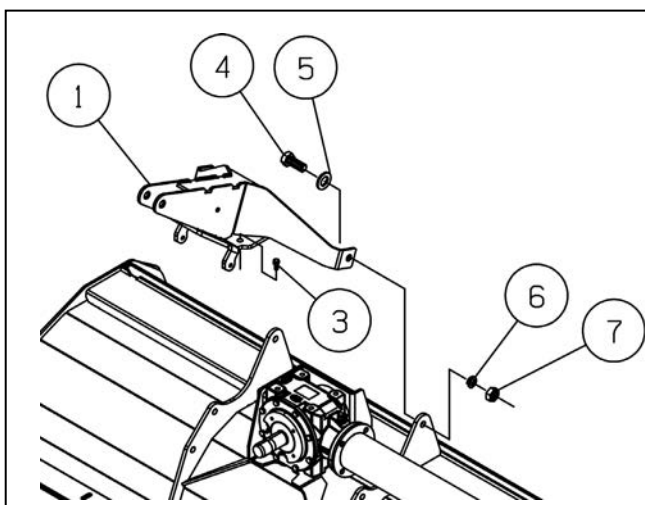
| 型式                   | FMR-JB5 | FMR-OS | FMR-A1 | FMR-A2 | FMR-B | FMR-MB |
|----------------------|---------|--------|--------|--------|-------|--------|
| マスト<br>↑<br>前        |         |        |        |        |       |        |
| ローリンク<br>右<br>↑<br>前 |         |        |        |        |       |        |
| 延長入力軸<br>↑<br>前      |         |        |        |        |       |        |
| 入力軸カバー<br>↑<br>前     |         |        |        |        |       |        |

# ヒッチの組付け

## 2. トップリンクの組付け

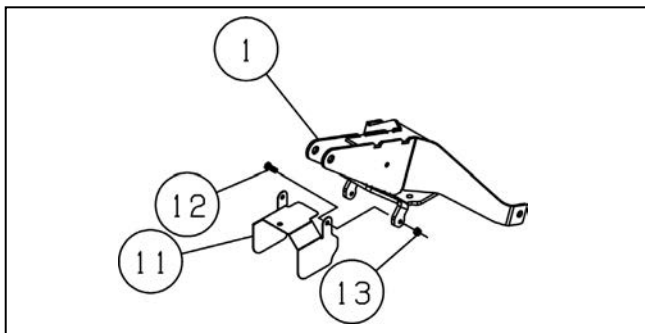
### [1] マストの組付け

1. ①マストを③ボルト12×25でギヤボックスに仮止めしてください。
2. ④ボルト14×35・⑤ヒラザガネ14・⑥バネザガネ14・⑦ナット14でフレームに仮止めしてください。
3. 仮止めしていた③ボルト12×25(2P)・⑦ナット14を締め付けてください。



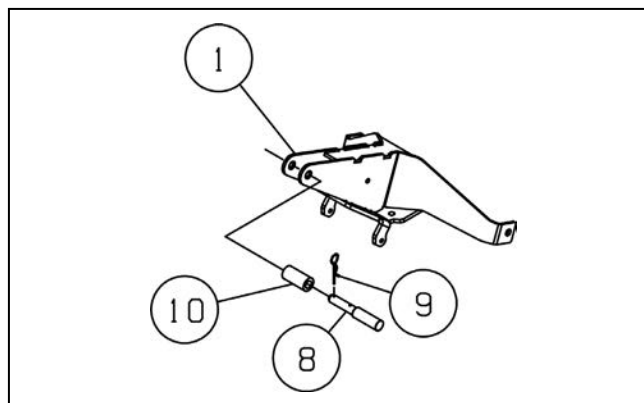
### [2] 入力軸カバーの組付け

1. ⑪ニューリョクジクカバーを①マストに⑫ボルト8×25・⑬ナイロんなット8で仮止めしてください。
2. ⑪ニューリョクジクカバーが上下に可動する程度に⑬ナイロんなット8で締め付けてください。



### [3] トップリンクピンの組付け

1. ⑧トップリンクピンを①マストの穴に差し込んでください。
2. ⑩トップリンクカラーを①マストの間に入れてください。(FMR-0Sのみ)
3. ⑨アールピン20を⑧トップリンクピンの穴に差し込んでください。



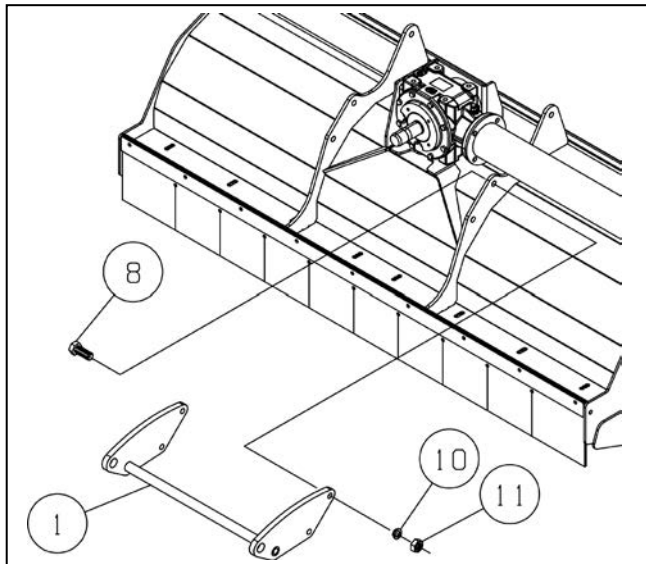
# ヒッチの組付け

## 3. ローリンクの組付け

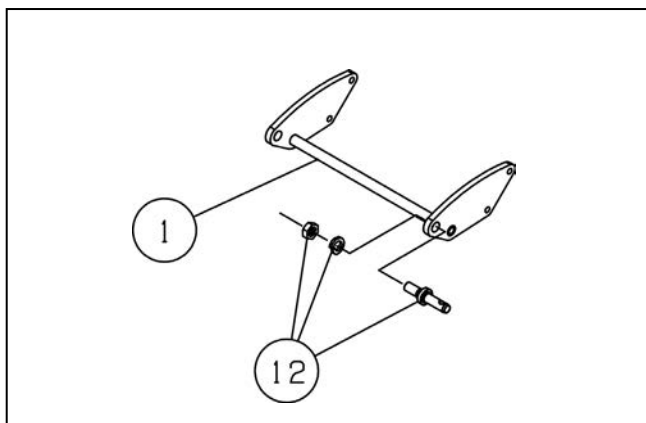
### [1] ヒッチの組付け

#### ◆FMR-JBS

- ①ヒッチを⑧ボルト14×35・⑩バネザガネ14・⑪ナット14で左右とも締め付けてください。

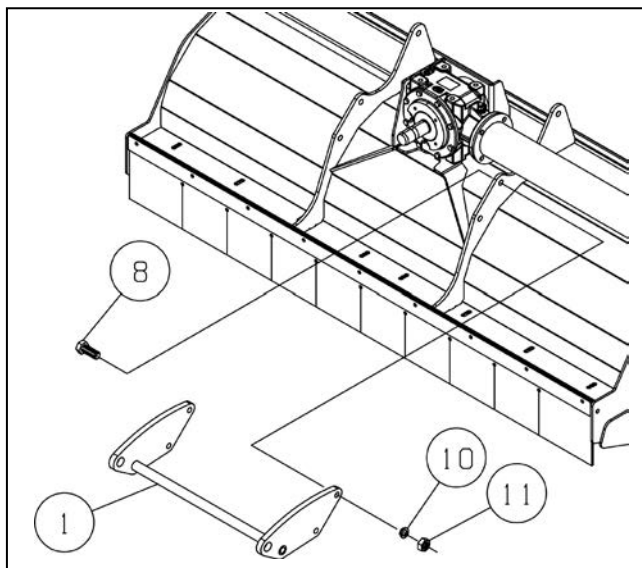


- ② ①ヒッチに⑫ローリンクピンを穴が上から見える向きで左右とも締め付けてください。

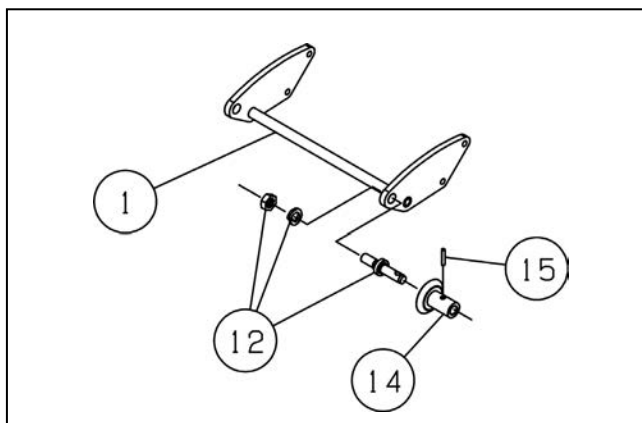


#### ◆FMR-OS

- ①ヒッチを⑧ボルト14×35・⑩バネザガネ14・⑪ナット14で左右とも締め付けてください。



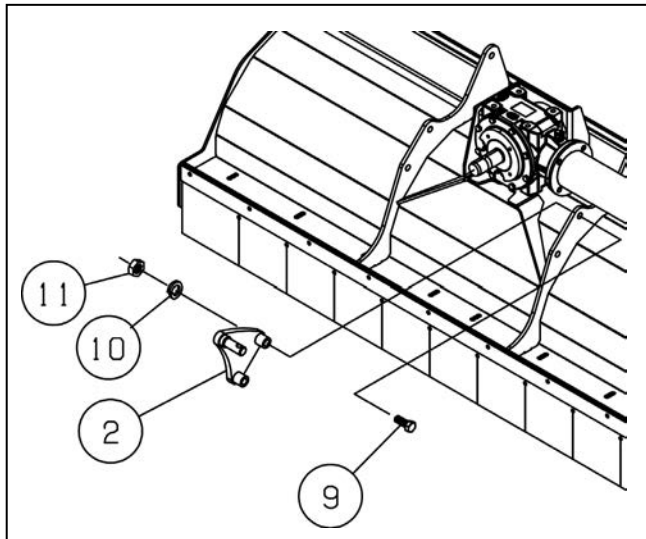
- ② ①ヒッチに⑫ローリンクピンを穴が上から見える向きで左右とも締め付けてください。
- ③ ⑮ロールピンで⑭ローリンクガイドカラーを左右とも固定してください。



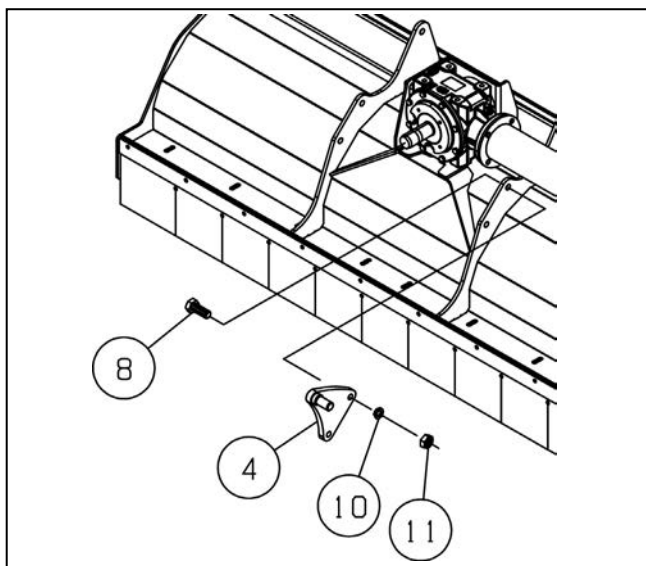
## ヒッチの組付け

### ◆FMR-A1・FMR-A2

1. ②ヒッチを⑨ボルト14×70・⑩バネザガネ14・⑪ナット14で締め付けてください。
2. 反対側も同様に締め付けてください。



### ◆FMR-B・FMR-MB

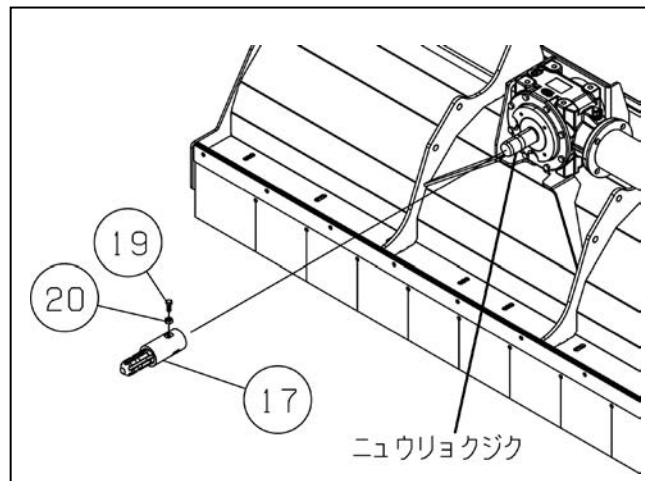


1. ④ヒッチを⑧ボルト14×35・⑩バネザガネ14・⑪ナット14で締め付けてください。
2. 反対側も同様に締め付けてください。

### [2]延長入力軸の組付け

(FMR-JBSを除く)

1. ①⑦エクステンションをニューリョクジクの奥まで差し込んでください。
2. ①⑨ボルト8×20を締め付けてください。
3. ①②⑩スプリングナット8でロックしてください。



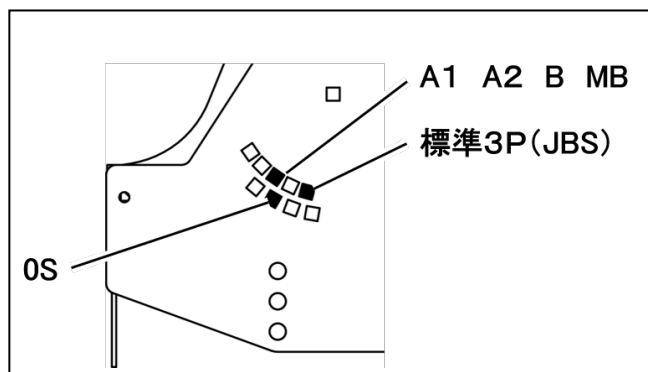
### ⚠ 注意

使用前に各部の組付けに誤りがないか、ボルト・ナット等が確実に締め付けられているかを必ず確認してください。

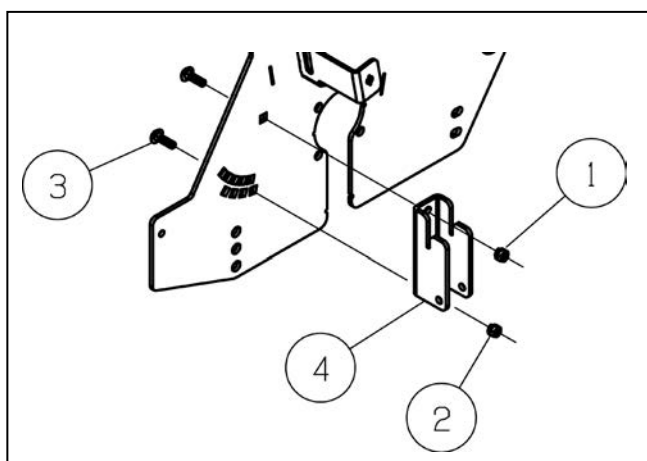
# ヒッチの組付け

## 4. スタンドの角度調整

型式ごとにスタンドブラケットの標準穴位置が異なりますので型式に合わせて組替えてください。



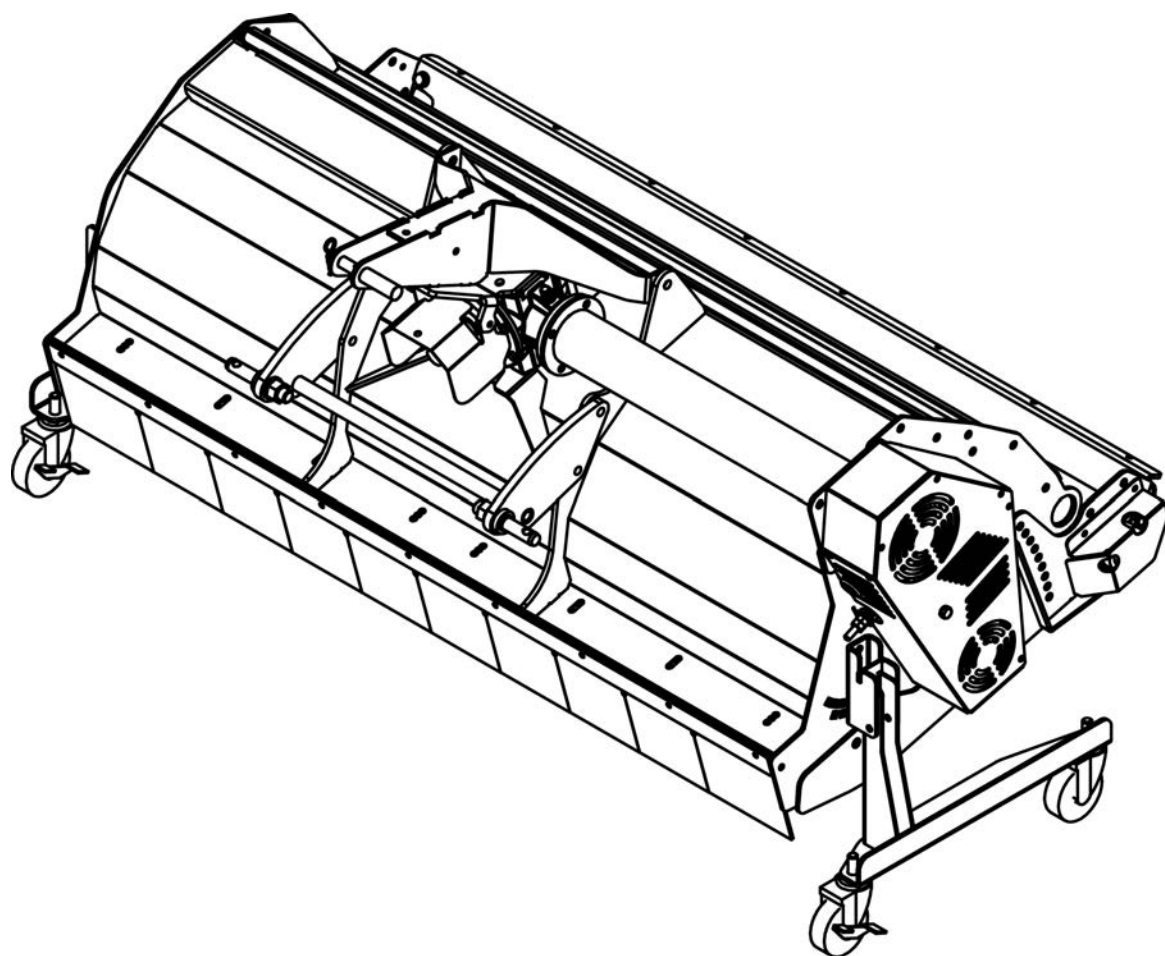
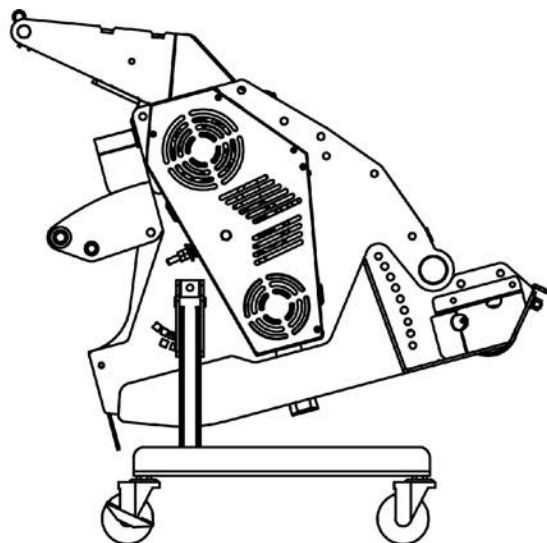
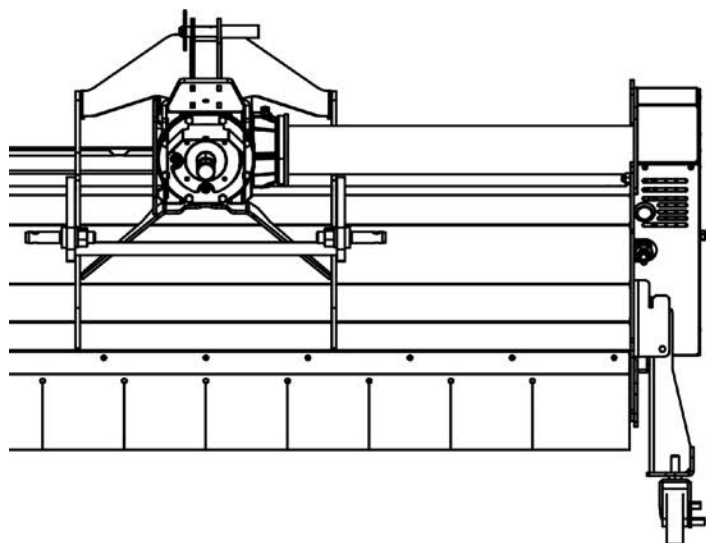
1. ①スプリングナット12を緩めてください。  
(外さない)
2. ②スプリングナット12、③カクネボルト12×30を外してください。
3. ④スタンドブラケットの角度を調整してください。
4. ①スプリングナット12、②スプリングナット12、③カクネボルト12×30で固定してください。



# ヒッチの組付け

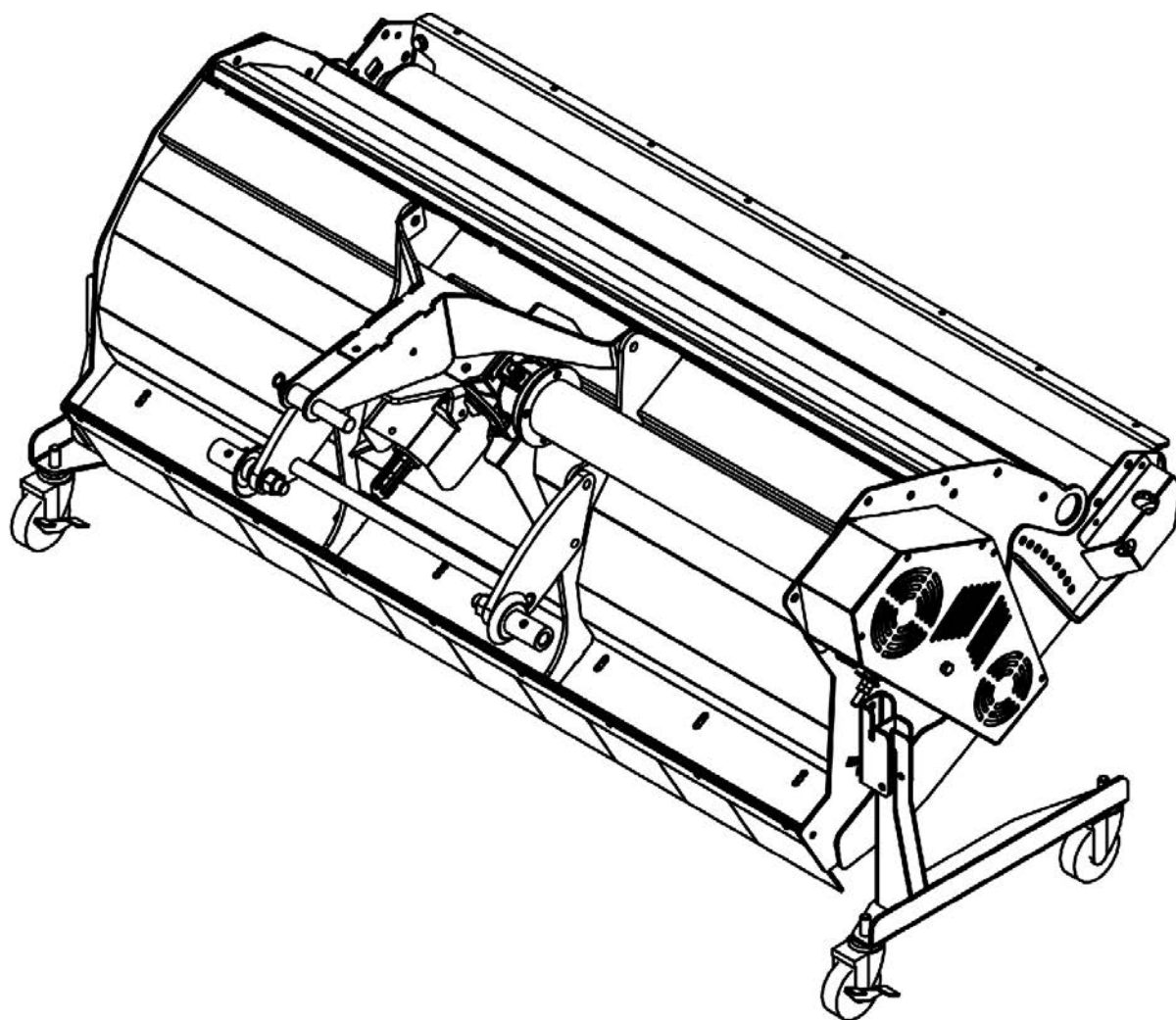
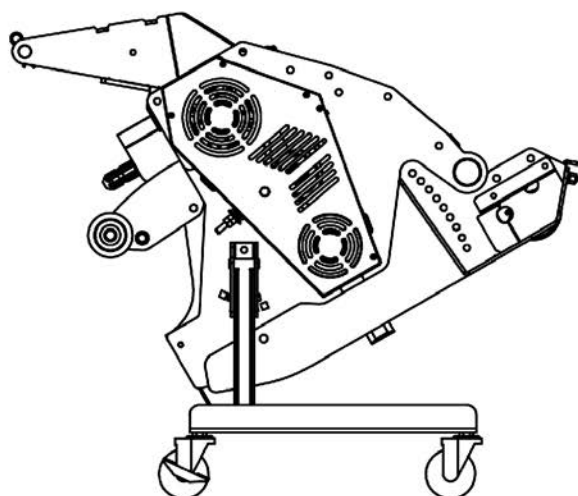
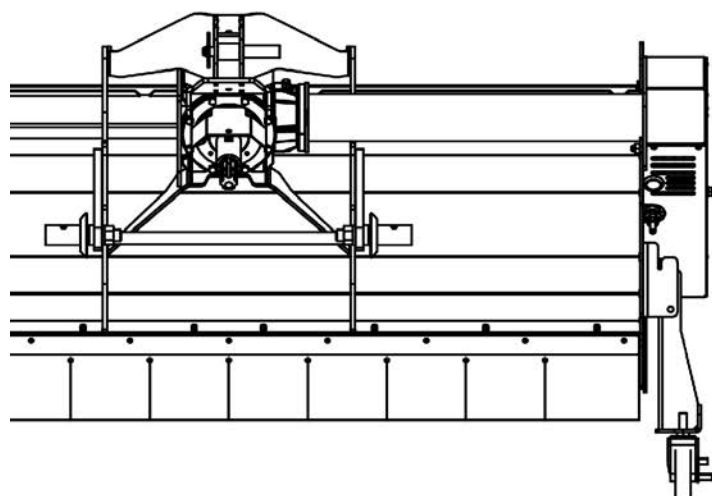
## 5. 組付け完成図

### ◆FMR-JBS



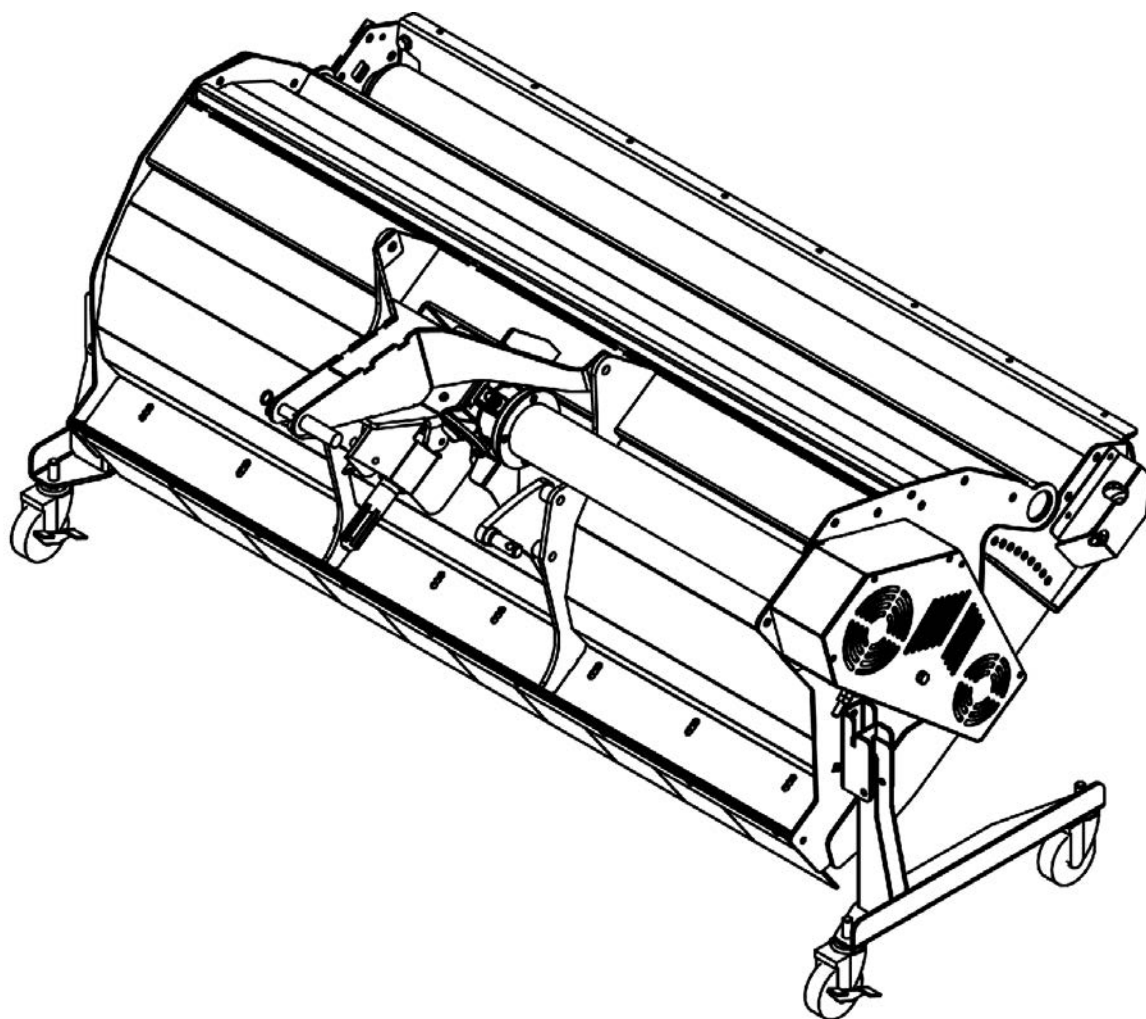
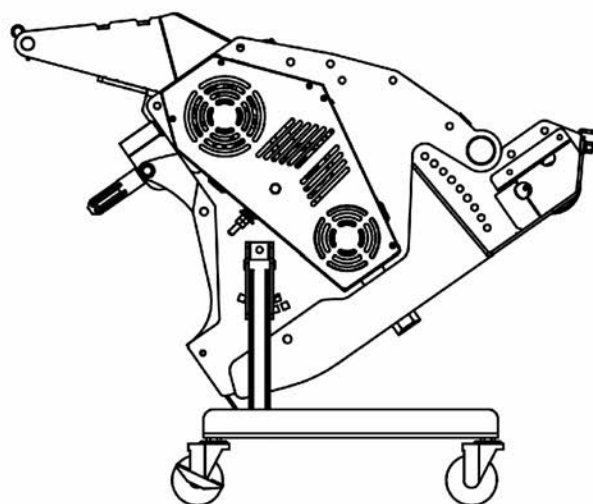
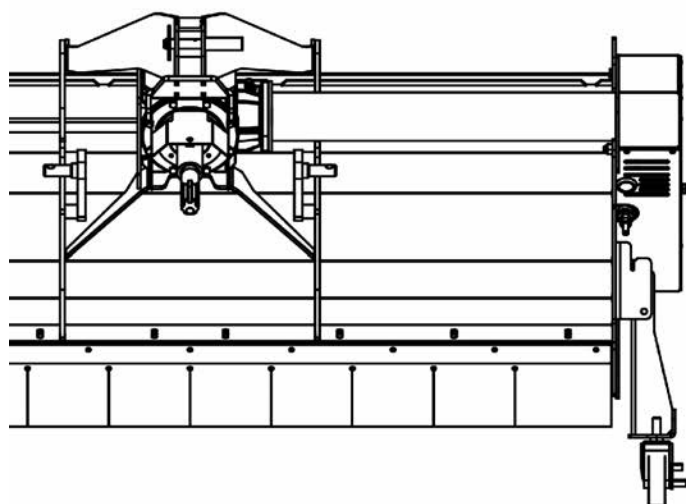
## ヒッチの組付け

◆FMR-0S



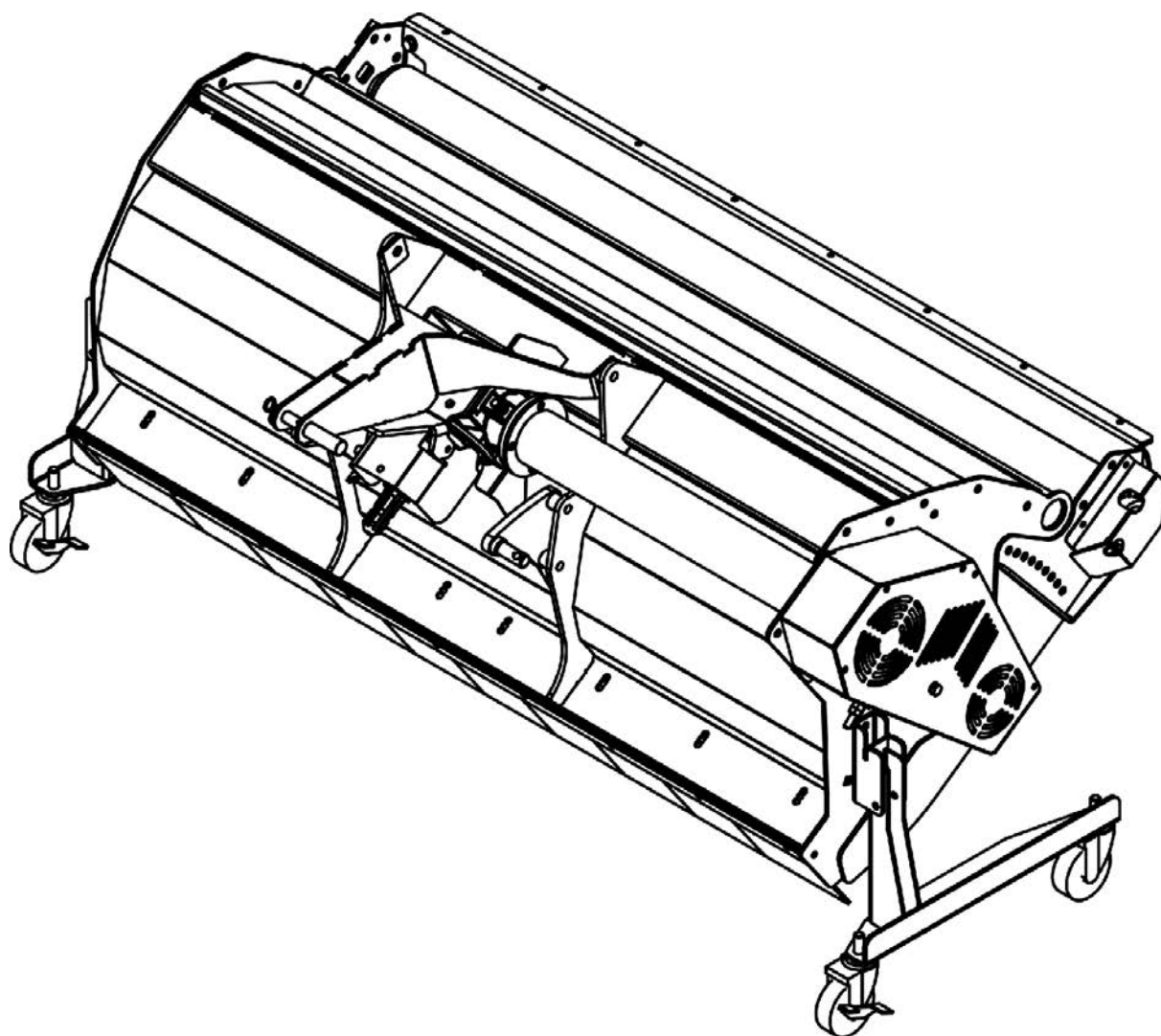
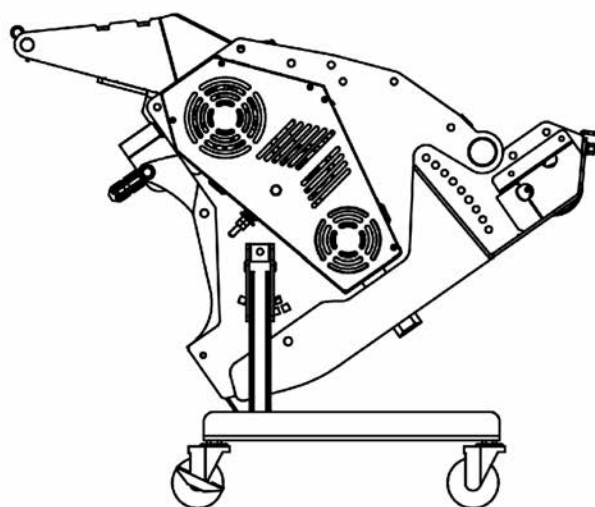
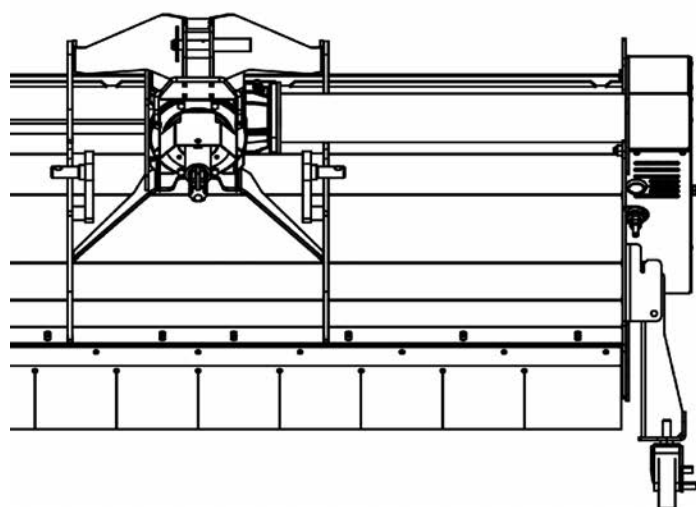
## ヒッチの組付け

◆FMR-A1



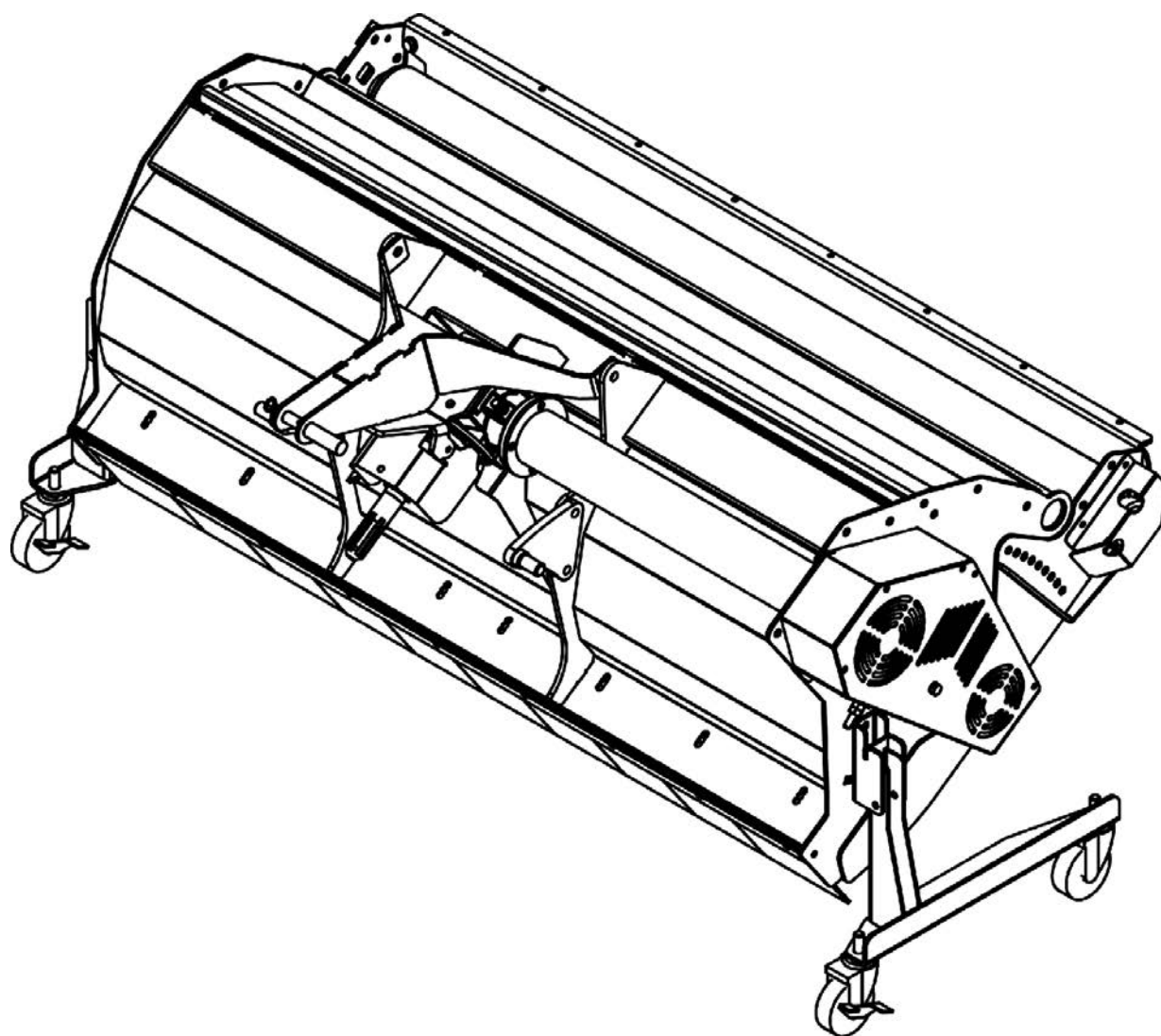
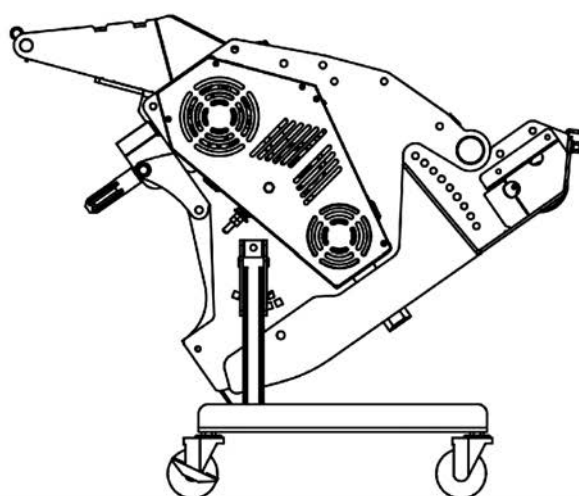
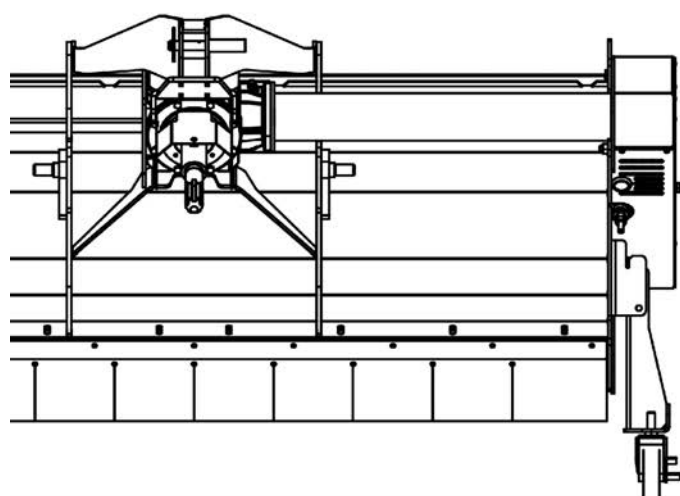
## ヒッチの組付け

◆FMR-A2



## ヒッチの組付け

◆FMR-B



## ヒッチの組付け

◆FMR-MB

